

教科	科目	単位数	学年	集団
情報	情報 I	2	1	全クラス

使用教科書	副教材等
最新 情報 I (実教出版)	最新 情報 I 学習ノート(実教出版) Excelでまなぶプログラミング(実教出版) Word Excel PowerPointの基本操作 Office2013(東京書籍)

<p>科目の目標</p> <p>情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し、情報社会に主体的に参画するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>① 知識・技能 情報と情報技術及びこれらを活用して問題を発見・解決する方法について理解を深め技能を習得するとともに、情報社会と人との関わりについての理解を深めるようにする。</p> <p>② 思考・判断・表現 様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。</p> <p>③ 主体的に学習に取り組む態度 情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。</p>
--

評価の観点とその趣旨	
① 知識・技能	情報と情報技術を問題の発見・解決に活用するための知識について理解し、技能を身に付けているとともに、情報化の進展する社会の特質及びそのような社会と人間との関わりについて理解している。
② 思考・判断・表現	事象を情報とその結び付きの視点から捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。
③ 主体的に学習に取り組む態度	情報社会との関わりについて考えながら、問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し、自ら評価し改善しようとしている。
評価方法	
① 知識・技能…定期テスト、小テスト、レポート ② 思考・判断・表現…定期テスト、課題、レポート ③ 主体的に学習に取り組む態度…課題、レポートの提出	

学習計画						
月	単元名	使用教科書項目	単元や題材など内容のまとめりの学習目標	評価の観点		
				①	②	③
4 5	情報社会と私たち	1 情報社会	情報社会の現状や情報の特性、影響について理解する。	◎	○	○
		2 情報社会の法規と権利	情報に関する法律や権利を理解する。	◎	○	○
		3 情報技術が築く新しい社会	社会の中の情報技術を知り、課題や解決方法を考える。	○	◎	○
6 7	メディアと情報デザイン	1 メディアとコミュニケーション	メディアの種類や発展について知り、コミュニケーションの特徴を理解する。	◎	○	○
		2 情報デザイン	情報デザインについて理解し、正確にわかりやすく伝える方法を考える。	○	◎	○
		3 情報デザインの実践	報告書、レポート、論文の作成方法を知り、発表の仕方を身につける。	○	◎	○
9 10	システムとデジタル化	1 情報システムの構成	コンピュータの仕組みを理解する。	◎	○	○
		2 情報のデジタル化	デジタルの計算方法やデータ量について理解する。	◎	○	○
11 12	ネットワークとセキュリティ	1 情報通信ネットワーク	情報通信ネットワークの構成を理解する。	◎	○	○
		2 情報セキュリティ	脅威に対する安全対策について理解する。	○	○	○
1 2	問題解決とその方法	1 問題解決	問題解決の手順、発見方法、整理分析する方法を理解する。	◎	○	○
		2 データの活用	データを収集したり整理したりする方法について理解する。	◎	○	○
		3 モデル化	モデル化について理解し、作成できるようになる。	○	◎	○
		4 シミュレーション	問題解決のために、シミュレーションを活用する。	○	◎	○
3	アルゴリズムとプログラミング	1 プログラミングの方法	プログラミング言語の種類と特徴について理解する。	◎	○	○
		2 プログラミングの実践	プログラムを作成する。	○	◎	○

教科	科目	単位数	学年	集団
情報	情報 I 演習	2	3	自由選択 E・G 群

使用教科書	副教材等
最新 情報 I (実教出版)	

<p>科目の目標</p> <p>情報 I の学習で身に付けた情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し、情報社会に主体的に参画するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>① 知識・技能 情報と情報技術及びこれらを活用して問題を発見・解決する方法について理解を深め技能を習得するとともに、情報社会と人の関わりについての理解を深めるようにする。</p> <p>② 思考・判断・表現 様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。</p> <p>③ 主体的に学習に取り組む態度 情報と情報技術を適切に活用するとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養う。</p>

評価の観点とその趣旨	
① 知識・技能	情報と情報技術を問題の発見・解決に活用するための知識について理解し、技能を身に付けているとともに、情報化の進展する社会の特質及びそのような社会と人間との関わりについて理解している。
② 思考・判断・表現	事象を情報とその結び付きの視点から捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。
③ 主体的に学習に取り組む態度	情報社会との関わりについて考えながら、問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し、自ら評価し改善しようとしている。
評価方法	
<p>① 知識・技能…定期テスト, 小テスト, レポート</p> <p>② 思考・判断・表現…定期テスト, 課題, レポート</p> <p>③ 主体的に学習に取り組む態度…課題, レポートの提出</p>	

学習計画						
月	単元名	使用教科書項目	単元や題材など内容のまとめりごとの学習目標	評価の観点		
				①	②	③
4 5	情報社会と私たち	1 情報社会	社会における情報の活用の現状について考えることができる。	◎	○	○
		2 情報社会の法規と権利	個人情報、プライバシー、著作権などの法規や権利を理解する。	◎	○	○
		3 情報技術が築く新しい社会	IoT、人工知能などの発展する情報技術利便性と危険性について理解する。	○	◎	○
6 7	メディアと情報デザイン	1 メディアとコミュニケーション	メディアの機能と特性を学び、信憑性の高い情報を手に入れる方法を理解する。	◎	○	○
		2 情報デザイン	デザインの基本、色彩、ユニバーサルデザインの特徴を理解する。	○	◎	○
		3 情報デザインの実践	報告書、レポート、プレゼンテーション、Webページなどで表現できる。	○	◎	○
9	システムとデジタル化	1 情報システムの構成	身の回りの情報システムの概要を理解する。	◎	○	○
		2 情報のデジタル化	コンピュータにおける、数値・文字・音・画像等の表現方法について理解する。	◎	○	○
10	ネットワークとセキュリティ	1 情報通信ネットワーク	ネットワークのその構造について理解する。	◎	○	○
		2 情報セキュリティ	情報の安全を守るためのセキュリティ対策について理解する。	○	○	○
11 12	問題解決とその方法	1 問題解決	問題解決の流れについて学ぶ。	◎	○	○
		2 データの活用	データの種類と、データの活用の順序や方法について理解する。	◎	○	○
		3 モデル化	モデル化の手順や分類について理解する。	○	◎	○
		4 シミュレーション	シミュレーションの手順と注意点を理解する。	○	◎	○
1 2	アルゴリズムとプログラミング	1 プログラミングの方法	アルゴリズムの基本やフローチャート、プログラムの構造を理解する。	◎	○	○
		2 プログラミングの実践	問題解決に向けた、プログラムを作成する。	○	◎	○